



# 安倍政権言いなりの 県政の転換を

## ― 県労連は大竹氏を推せん ―

2月7日、県労連は幹事

会を開催、「青森県を愛えよう!大竹さんと進む私たちの会」(略称・進め!ドクター大竹の会)からの県知事選挙への推薦要請に対し、全会一致で推薦することを決定しました。大竹さんは保険医協会の会長を歴任、現在も県社会保障推進協議会の会長、「なくそう原発・核燃、あおもりネットワーク」の共同代表で社会保障の拡充や原発・核燃反対の運動の先頭に立って運動を展開してきた方で

2月7日、県労連は幹事を開催、「青森県を愛えよう!大竹さんと進む私たちの会」(略称・進め!ドクター大竹の会)からの県知事選挙への推薦要請に対し、全会一致で推薦することを決定しました。大竹さんは保険医協会の会長を歴任、現在も県社会保障推進協議会の会長、「なくそう原発・核燃、あおもりネットワーク」の共同代表で社会保障の拡充や原発・核燃反対の運動の先頭に立って運動を展開してきた方で



結成総会で挨拶する大竹さん

三村知事は、安倍自公政権の言うがままの県政を県民に押し付けています。原発再稼働、核燃サイクル事業の下北一極集中推進、TPP絶対反対と表明しながら、自民党が方針を転換す

す。三村知事は、安倍自公政権の言うがままの県政を県民に押し付けています。原発再稼働、核燃サイクル事業の下北一極集中推進、TPP絶対反対と表明しながら、自民党が方針を転換す

るとだんまりをきめ、米価暴落に有効な対策なし、消費税増税や集団的自衛権行使も黙認等々、県民の願いに背をむけています。

大竹さんは6つの基本政策を掲げています。①原発核燃をやめて、命と故郷を守ります②働き・暮らしやすい心豊かな青森県を作ります③医療・介護・福祉を充実し、青森県を元気にします④子どもが伸びのびと成長する教育環境を実現⑤県民のくらしを支える財政に県政を転換します⑥憲法を遵守し、県政・県民の暮らしに活かします。

2月22日、青森市・ローク会館で「進め!ドクター大竹の会」の設立総会が開催され、県内各地から150名が参加、熱気あふれる集会となりました。総

でも辺野古新基地建設反対を公約した候補者が当選した。民意ははっきりしている。それを無視して問答無用に基地建設を進める安倍

首相は民主主義のカケラもない」と批判しました。60歳代の男性は、「今の世の中はおかしい、このままでは戦争になる。がんばってください」と

2月6日・23日、青森市・さくら野デパート前で、県労連などで構成する憲法ネット青森が、沖縄県民と連帯して県民の民意に背いて安倍内閣が強引に押し進める辺野古新基地建設反対の街宣・署名活動を実施しました。憲法ネット青森は、5月の連休明けにも提出しようとしている集団的自衛権行使関連法案と新基地建設は一体のものであるという観点から緊急におこなったものです。マイクを握った柳谷泉副議長は、沖縄県の一連の選挙結果を示し、「いずれの選挙

# サンゴを破壊、ジュゴンを追い出す辺野古新基地建設

2月6日・23日、青森市・さくら野デパート前で、県労連などで構成する憲法ネット青森が、沖縄県民と連帯して県民の民意に背いて安倍内閣が強引に押し進める辺野古新基地建設反対の街宣・署名活動を実施しました。憲法ネット青森は、5月の連休明けにも提出しようとしている集団的自衛権行使関連法案と新基地建設は一体のものであるという観点から緊急におこなったものです。マイクを握った柳谷泉副議長は、沖縄県の一連の選挙結果を示し、「いずれの選挙



2/6 30分で52筆を集約。2日間でのべ19名の参加で各30分間の街宣・署名活動でしたが、市民の反応は高く77筆の署名を集めることができました。

会では鹿内青森市長や日本共産党、社会民主党の代表とともに県労連を代表して田中事務局長が激励のあいさつをしました。

## お知らせ

●重税反対、くらしと雇用を守れ! 3・13青森集会  
とき 3月13日(金)  
12時15分

●県労連組織財政検討委員会  
とき 3月21日(土)  
13時

●自治研講演会  
とき 4月4日(土)  
14時

●憲法ネット青森総会  
とき 3月29日(日)  
13時30分

●景気循環型経済による青森県経済の再生  
講師・岡田知弘(京都大学教授)



## 昨年

なかなかクイズをだせませんでした。今年はずすようにがんばります(都谷森孝子・年金者組合)

## 第292回 まちがいさがし

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いて下さい。余白に職場の様子や最近



## まちがいは7つ



の出来事などを、ぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。  
●締切 4月15日  
●発表 5月号  
●宛先 〒030-0852 青森市大野字若宮 165-119。FAX、メールは欄外に表記。「第292

回まちがいさがし」係ま  
第290回の答えと当選者  
《答え》①帽子②はかま  
③羽織の紋④Vサインしている女性の袖⑤左後ろの女性の髪⑥左端の男性の襟⑦左端手前のバッグ  
《当選者》27通の応募でした。当選者は次の方々です。  
上松一(弘大職組)、中村龍平(建交労)、長内幸子(建交労家族)、藤本美紀(ひだまり)、檜山恵美子(ひだまり家族)

撒かれた坂道で足をとられ、トタン壁に指をぶつけ打撲してしまいました。(柳谷光子・年金者組合)

今年も契約更新の時期が近づいてきた。いつも1か月前、ギリギリだったりするので2か月前にしたらとすると緊張もせず余裕持てるのに。(三浦しのぶ・ひだまり)

休みは毎日雪かき。連日の雪にうんざりです。早く春にならないかなあ(佐藤文猛・全国税)

27年度の新生が3人です。入学の説明をする人数の方が多く

なるかも(仁和美保子・県教組)

手洗い、うがいと注意しておりましてが、とうとうインフルエンザにかかりました。(今晴美・ひだまり)

せくら野前での街宣。反応が悪い時ばかりですが、良い時はいい気分になる。安倍自公暴走内閣とのせめぎ合いが最前線で続いている。(長内一・建交労)

雪に慣れている青森の人達も今年の雪にはビックリ!早く道端の草花が顔を出さないかな(檜山恵美子)

ひだまり家族)

2月だというのに学校のグラウンドの土が見えてる!異常です。でも悪いことではなく、何かいい事が起こってほしい。(久保田栄美・県教組)

「ろうきん」のカードなら ATMお引き出し手数料 全額即時キャッシュバック! 実質 0円